

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期		
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱 <small>たくましく 豊かな人間性</small>	自己研鑽力
希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外

研修会 番号	C0903	家庭科研修会(応用コース) ～実践的指導力をさらに高め、魅力的な授業を発信できるリーダーの育成～	申込必要 [定員 20名]
-----------	-------	---	------------------

目的・ねらい	家庭科教育の理論と実技研修を通して、生活上の課題解決能力を育むための授業の在り方についての理解を深め、指導方法の工夫・改善と更なる向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

8月8日(木)	講義・実習	家庭科技術検定食物調理の指導とその内容について(仮) 講師：県内教諭
	講義・実習	家庭科技術検定被服製作の指導とその内容について(仮) 講師：県内教諭
会場： 総合教育センター		
9月2日(月)		研修内容の充実を図るコンテンツの作成と視聴(仮)
9月30日(月)		
会場： オンライン研修		
10月25日(金)	授業参観	(午後からの研修) 内容A(家族・家庭生活)「課題解決能力を高めるための授業づくり」(仮) 講師：県内高等学校教諭
	協議	「生活上の課題解決能力を高めるための授業づくり」～探求的な学習の視点を取り入れた授業改善と評価について～(仮) 講師：総合教育センター指導主事
会場： 県内高等学校		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

<p>家庭科指導(応用コース)は、教科指導上の課題解決を図り、指導方法の工夫・改善と更なる向上を目指す研修です。</p> <p>1日目の研修は、家庭科技術検定の食物調理と被服製作について学びます。</p> <p>2日目の研修は、オンライン(オンデマンド)で行います。家庭科研修会(基本・応用コース)の受講者が作成した動画(1～5分)を視聴(感想を提出)します。2日目に視聴する動画の作成については、1日目の研修で説明します。</p> <p>3日目の研修は、午後半日の授業参観です。内容A「家族・家庭生活」において、生活上の課題解決能力を高めるための授業づくりについて協議し、考えを深めます。</p> <p>3日間の研修を通して、異校種、幅広い経験年数の先生方との情報交換は大変貴重です。経験年数に関わらずお勧めの研修会です。また、実技指導上の課題を少しでも解消し、学校ですぐに実践できる研修内容と家庭科の魅力的な授業を発信できるリーダーの育成を目指します。</p> <p>対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。</p>
